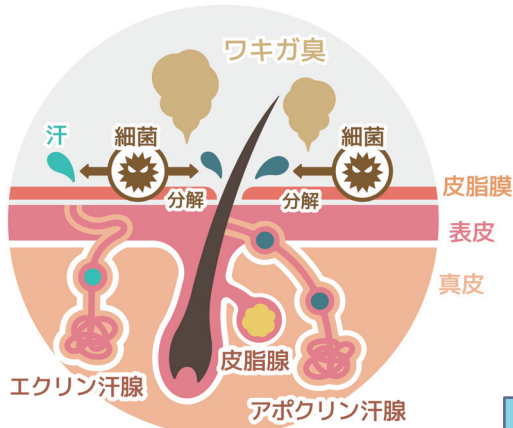


一人で悩まずご相談ください 腋臭症（ワキガ）の原因と治療

ニオイが発生する仕組み



原因は、汗を出す組織である、

アポクリン汗腺から出る汗が皮膚に存在する常在菌（細菌）から分解される際のニオイです。

特徴

水分だけでなく、脂質、タンパク質、アンモニアなどの成分を含んだ、少し粘り気のある汗を分泌し、ワキガ特有のニオイが発生します。

汗腺の種類	主な原因となる症状
エクリン汗腺	多汗症（汗の量）
アポクリン汗腺	腋臭症（ニオイ）

主な原因

ワキガは清潔にしていなくても発生するわけではありません。

主に生まれつきの体質やホルモンバランスなどが関係しています。

生まれつきの体質

アポクリン汗腺の数・大きさは生まれつきの体質で、耳垢のタイプとも高い連動性があります。



思春期に活発化

思春期を迎えて10代前半～半ばに性ホルモンが活発になり、ニオイが気になり始めます。



セルフチェック

- ☐ 耳垢（みみあか）が湿っている（キャラメル状、またはベタベタしている）
→耳の中（外耳道）にはアポクリン汗腺しか存在しないため、耳垢が湿っている方はワキガ体質である可能性が非常に高い（約90%）とされています。
- ☐ 衣服（特に白いシャツ）のワキの下部分が黄色くシミになる
→アポクリン汗腺の汗に含まれる色素成分（リポフスチン）によるものです。
- ☐ 家族（両親や祖父母）にワキガの人がいる
- ☐ ワキ毛が濃い、またはワキ毛に白い粉（結晶）が付くことがある
→結晶は、アポクリン汗腺から出た汗の成分が乾燥して固まったものです。



ワキガの 診断方法

セルフチェックはあくまで目安です。医療機関では、医師が医学的な視点から総合的に判断し、適切な治療をご案内します。



(監修) 第二川崎幸クリニック
形成外科医師 石井 麻衣子

問診（カウンセリング）

ご家族の遺伝傾向や、いつ頃から気になり始めたかなど、丁寧にお話を伺います。

視診・触診

耳垢（みみあか）の湿り気の状態や、ワキの毛量、皮膚の状態を直接確認します。

ガーゼテスト（にのいの客観的評価）

ワキにガーゼを挟んでいただき、医師がニオイの程度を客観的に評価します。他人の目を気にする必要がないよう、プライバシーに配慮して行います。

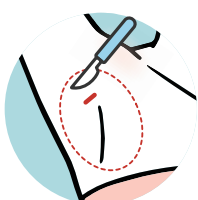
治療法

治療法には大きく分けて「切らない治療（自費診療）」と「切る治療（保険診療）」の2つがあります。
※医療機関によって異なりますので事前に確認しましょう。



切らない治療（自費診療）

機器の照射や注射で汗腺にアプローチする治療法です。汗の量が減ること、菌の繁殖が抑えられ、ニオイが少なくなるとされています。



切る治療（保険診療 | 第二川崎幸クリニック）

皮膚を2cm程切開し、医師が目視で直接アポクリン汗腺を取り除く根治治療です（ポツポツある有毛部の範囲全て）。術後3日間は、ワキの下を固定し安静が必要になります。

医師が伝える！病院選びのポイント

切る「広さ」を確認する

なぜ重要？

切る範囲が狭すぎると、ニオイ残りの原因になります。

確認

「どのくらいの広さを切除するか」を診察時に確認しましょう。



「写真」で説明を受ける

なぜ重要？

ニオイのもとが切除されているか見た目からは分かりません。

確認

手術中や術後の写真を用いて説明してもらえるか確認しましょう。

気になる症状がある方は、お近くの形成外科へご相談ください。